

第2回病害虫発生状況調査(速報)

7月16日に美方郡内の調査圃場にて、病害虫発生状況調査を行ないましたので、調査結果をお知らせします。

〔 病 害 〕

美方郡内の各調査圃場では、病害はなく、良好な生育でした。
いもち病・紋枯れ病について、苗箱剤の効果があるものと思われますが、今後の気象条件とともに病害の発生には注意してください。

〔 虫 害 〕

すくい取りにより、カメムシ類が確認されました。要防除基準を超える圃場数は、調査した19圃場中に9圃場ありました。浜坂地区と温泉地区での発生が多いようです。特に浜坂地区では、イネカメムシが確認されました。出穂時期に注意して防除を行いましょう。
イネカメムシ以外では、特に虫害もなく、良好な生育状況と言えます。

〔 獣 害 〕

獣害は確認されませんでした。電気柵の管理(電気柵の高さ確保・下草の除草・電圧のチェック等)を徹底し、被害の発生と拡大を未然に防止しましょう。

◆これからの注意点◆

水稻の出穂期が、平年に比べ、今年も早いようです。

カメムシ等の防除適期時期に注意してください。

いもち病の発生に注意しましょう。

農協苗については、箱施用剤の中に、いもち病や紋枯れ病と虫害を防除する成分が入っています。